

レイ ホク マチ

苓北町

総人口…6,553人 男…3,146人 女…3,407人 世帯数…2,660世帯
(人口構成比) 15歳未満…9.4% 15～64歳…44.2% 65歳以上…46.4%
※データは令和6年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。





山崎 秀典 町長

苓北町では、人口減少・少子高齢化が顕著となり、産業における担い手の不足や地域コミュニティの衰退など、様々な課題に直面している中で、地域が活性化し発展していくためには、先ず地域を支える人づくりが大切です。「人が輝き地域が輝く まちづくり」を目指し、町の産業を担う人づくり、町の未来を担う人づくり、そして町を興す人づくりを政策の柱としながら、職員一丸となって新たな苓北づくりに挑戦してまいります。

寄附御礼

・贈呈式開催(首長出席、寄附額10万円以上)
・感謝状贈呈(寄附額10万円以上) ・地公体広報誌掲載 ・HP掲載 ・視察受入
・功労者表彰推薦 ・紺綬褒章推薦 ・その他

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み

1

カテゴリー4 児童福祉

子育て支援の充実

苓北町の年間出生数は、令和元年度から令和4年度にかけては約20～30人台で推移していました。しかし、令和5年度は8人と急激に減少しています。出生数の減少傾向は変わらず、今後、若年者人口の減少が見込まれます。また、核家族化の進行や地域とのつながりが希薄化するなど、子育ての孤立や家庭や地域における子育て力の低下が課題となっています。



2

カテゴリー6 観光客の誘致・地域PR

観光資源を活かした魅力ある地域づくりの推進

観光ニーズの多様化に伴い、特色ある観光資源やグルメスポット、着地型体験商品を求める傾向にあるなか、交通手段の確保、お土産品の不足、ひいては後継者不足による飲食店・宿泊施設の廃業など様々な問題を抱えています。



苓北タヤケマラソン

第2期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略

人が輝き 地域が輝く まちづくり

基本目標1

町にしごとをつくり、安心して働けるようにする

安定した魅力ある雇用の創出と安心して働ける環境の実現を目指します。

基本目標2

町との繋がりを築き、町への新しいひとの流れをつくる

交流人口の拡大、関係人口の創出・拡大、町への移住を推進します。

基本目標3

町民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚・出産・子育てがしやすい環境を整備します。

基本目標4

人が集う、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる

安心な生活を実現する環境の確保と質の高い暮らしのためのまちの機能充実を図ります。

89

▶▶▶ 苓北町

くまもと企業版ふるさと納税対象プロジェクト

重点プロジェクト

町民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

〈SDGs〉関連するゴール

1 貧困をなくそう

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

総事業費

— 寄附目標額 —

数値目標

●出生数 …… 33人(令和元年) → 51人(令和6年)

本町の年間出生数は、令和5年度は9人と急激に減少し、本町の少子化は一段と厳しい状況となっています。本町では、「第2期苓北町子ども・子育て支援事業計画」をもとに事業を推進しておりますが、子育て支援の更なる充実のため、これまで行っていた子育て支援医療費助成事業などに加え、保育所入所児童運営事業に係る3歳未満の保育料を無償化し、これまでの3歳以上を含め保育料を完全無償化する取り組みを進めることとしています。

- 子育て支援医療費助成事業
- 産前・産後ケア事業
- 出産・子育て応援交付金事業

寄附の具体的なメリット

寄附による社会貢献を通じた法人のイメージアップや認知度向上はもちろん、寄附による町政の子育て支援に関する様々な施策に充当することで、地方の若年層の人口減少に歯止めをかけるとともに、まちの活力アップに繋がります。

寄附申出書の事業名選択時は「町民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業」を選択してください。

重点プロジェクト

町とのつながりを築き、町への新しいひとの流れをつくる事業

〈SDGs〉関連するゴール

1 貧困をなくそう

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と雇用革新の基盤をつくる

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくも賢く、つなぐ責任

17 パートナリシップで目標を達成しよう

総事業費

— 寄附目標額 —

数値目標

●観光年間入込者数(県観光統計ベース)
……………2,000人(平成30年) → 76,000人(令和6年)
●移住・定住世帯数 …… 5年間(R2～R6)で 20世帯

地域おこし協力隊及び地域プロジェクトマネージャーに加え、新たに集落支援員事業を活用し、新たなアイデアを活用した町おこしや、観光協会の法人化など更なる観光分野の推進を図ります。また、イベント事業等による情報発信を積極的に進めるとともに、富岡城や富岡海域公園に整備した新たな観光スポットも活用し、交流人口の拡大を図ります。さらに、移住・定住推進として、空き家活用支援事業を拡充し、関係人口の拡大を図ります。

- 富岡城ワーケーション施設管理事業
- タヤケマラソン大会事業
- 地域間交流事業

寄附の具体的なメリット

「企業版ふるさと納税」においては、お金を寄付する以外に、地方公共団体へ人材を派遣して「人件費を含む事業費について寄付する」という人材派遣型の寄付制度もあるため、それに伴う地方創生への貢献や苓北町や住民との関係の構築につながります。

寄附申出書の事業名選択時は「町とのつながりを築き、町への新しいひとの流れをつくる事業」を選択してください。

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。

富岡城

90